

■大塚久雄 クリスチャンの経済史家。“大塚史学”と称される独自の史観を確立し、広く“市民社会”派の人々を啓蒙した。

おおつかひさお

韓国反日暴動1907= 京都市で、両親ともにクリスチャンの家庭の次男に生まれ、

幼時から読書する環境に育ち、

明治天皇没・1912= 5歳：

民本主義・・1916= 9歳：

ロシア革命・1917=10歳：

京都府師範学校付属小学校、

原敬首相暗殺1921=14歳：

京都府立第一中学校、

治安維持法・1925=18歳：

第三高等学校を通じて、大正デモクラシーの空気を吸いながら学び、

金融恐慌・・1927=20歳：

東京帝国大学経済学部に入學、早速内村鑑三の日曜聖書研究会や矢内原忠雄の帝大聖書研究会に出席、入学時に父から贈られた「社会経済史原論」で出会ったウェーバーへの関心が外国人講師の講読で広がり、また社会主義思想の高まる時代に対応して、

海軍軍縮条約1930=23歳：

卒業とともに、同大助手となり、

満州事変・・1931=24歳：

五一五事件・1932=25歳：

この年刊行開始となった「日本資本主義発達史講座」や、

帝人疑獄事件1934=27歳：

この年刊行された「日本資本主義分析」に衝撃を受ける。法政大学講師に就任。

助教授・教授を経て、

日中戦争始・1937=30歳：

健保+総動員 1938=31歳：

処女作「株式会社発生史論」を刊行、「**歐洲經濟史序説**」、

第二次大戦始1939=32歳：

*平賀肅学事件による大幅な人事異動で、講師として東京帝国大学に復帰、学生に歓迎される。

日米開戦・・1941=34歳：

助教授・教授を歴任、主として経済史を講じる。

創価学会検挙1943=36歳：

年金+総武装 1944=37歳：

*戦局が進み、自身2度目の脚の手術という状況下、遺言ともいえる気迫で書いた代表作「近代歐洲經濟史序説」を刊行して、いわゆる“大塚史学”を構築、

敗戦・・・1945=38歳：

大空襲で版元が焼失したため、

新憲法公布・1946=39歳：

再版した「近代歐洲經濟史序説」で第一回毎日出版文化賞を受け、一般に広く知られる。戦前の論をまとめた「近代資本主義の系譜」も刊行し、わが国経済史学界に理論的学風を確立し、学界を席巻。

新憲法施行・1947=40歳：

「株式会社発生史論」「近代化の歴史的起点」、

樞東裁判決 1948=41歳：

「近代化の人間の基礎」など続々刊行と刊行される間、結核で長く病臥し、繰り返し大手術を受け、

独立回復・・1951=44歳：

経済学博士、

メデー事件・1952=45歳：

ようやく研究生生活に復帰するも肺活量は激減、戦中に左脚が切断手術されて松葉杖という悪条件のなか、

55年体制始・1955=48歳：

「共同体の基礎理論」を著し、

国連加盟・・1956=49歳：

「歐洲經濟史」、

社会経済史学会・土地制度史学会の理事としての仕事をこなし、

安保闘争・・1960=53歳：

「西洋經濟史講座」の企画・編集・執筆して第一巻が刊行され、

タイタイ病始・1961=54歳：

全五巻を完結。

全国総合計画1962=55歳：

日本学術会議会員、

TV宇宙中継始1963=56歳：

マクス=ウェーバー生誕百年シンポジウムなどを通じて、自ら研鑽し、多くの研究者を育てる。

東京リビック 1964=57歳：

「国民経済その歴史的考察」、

大学紛争始・1965=58歳：

東大関係だけでなく、クリスチャン世界に広がり、さらに一般に多くの心酔者が生まれた。

霞ヶ関ビル・1968=61歳：

東京大学を停年退官し、名誉教授の称号を受けた。「社会科学の方法-ヴェーバーとマルクス」、

全共闘・・1969=62歳：

「大塚久雄著作集」刊行により、日本学士院賞、日本学士院会員。

大阪万博・・1970=63歳：

国際基督教大学教授。*経済史研究および社会科学方法論における功績で、朝日賞を受賞、

石油ショック 1973=66歳：

クランプトール事件1975=68歳：

文化功勞者、

JALハイジャック・1977=70歳：

「社会科学における人間」、

成田衝突・・1978=71歳：

停年、引き続き客員教授となる。「生活の貧しさと心の貧しさ」、

革新大敗北・1979=72歳：

「意味喪失の時代に生きる」「歴史と現代」、

中曽根内閣・1982=75歳：

ジャンボ機墜落1985=78歳：

*国際基督教大学教授を退職。

バブル始・・1986=79歳：

妻を失って以降、急速に衰弱が進み、

リクルート事件・1988=81歳：

文化勲章を受章し、

バブル崩壊・1992=85歳：

社会学者であると同時に無協会キリスト者として生涯を全うして、

・・・・・1996=89歳：

東京都練馬区石神井台の自宅で、没した。

刀水書房「20世紀の歴史家たち」]